

最高裁判所 御中

調査

報告書

2012 年 10 月 15 日

株式会社ラック



目次

1. 本資料の取り扱い	2
2. 調査目的	2
3. 調査期間	2
4. 調査対象	3
5. 調査方法	4
6. 調査ツール	4
7. 調査結果概要	5
8. 調査結果詳細	6
8.1. [REDACTED]	6
8.2. [REDACTED]	7
8.2.1. [REDACTED]	7
8.2.2. [REDACTED]	8
8.2.3. [REDACTED]	12
8.2.4. [REDACTED]	13
9. 今後の対策について	14

1. 本資料の取り扱い

本報告書は、ご依頼を頂いた調査対象についての調査結果が記載されています。本報告書に記載されている内容は、貴組織の機密情報にあたる可能性があるため、弊社では、原本および調査関連資料を保持せず、結果ご報告後に全ての資料を弊社のセキュリティ基準に則った手順により破棄致します。そのため、今後本報告書の内容が弊社以外から外部に漏洩した場合は責任を負いかねますのでご了承ください。さらに、貴組織の本報告書の取り扱いにより発生した損害に関しては、弊社は一切保証致しません。

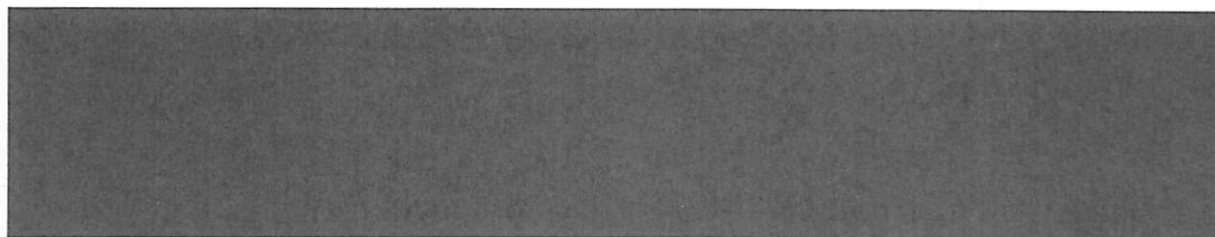
また、本報告書の著作権は弊社が所有しており、本報告書の複製、改変、開示及び翻訳を禁止します。システム管理者や経営者への報告、セキュリティ対策の実施のために使用する場合に限り、複製することを許可致します。それ以外の目的に使用する場合は弊社にお問合せください。

2. 調査目的

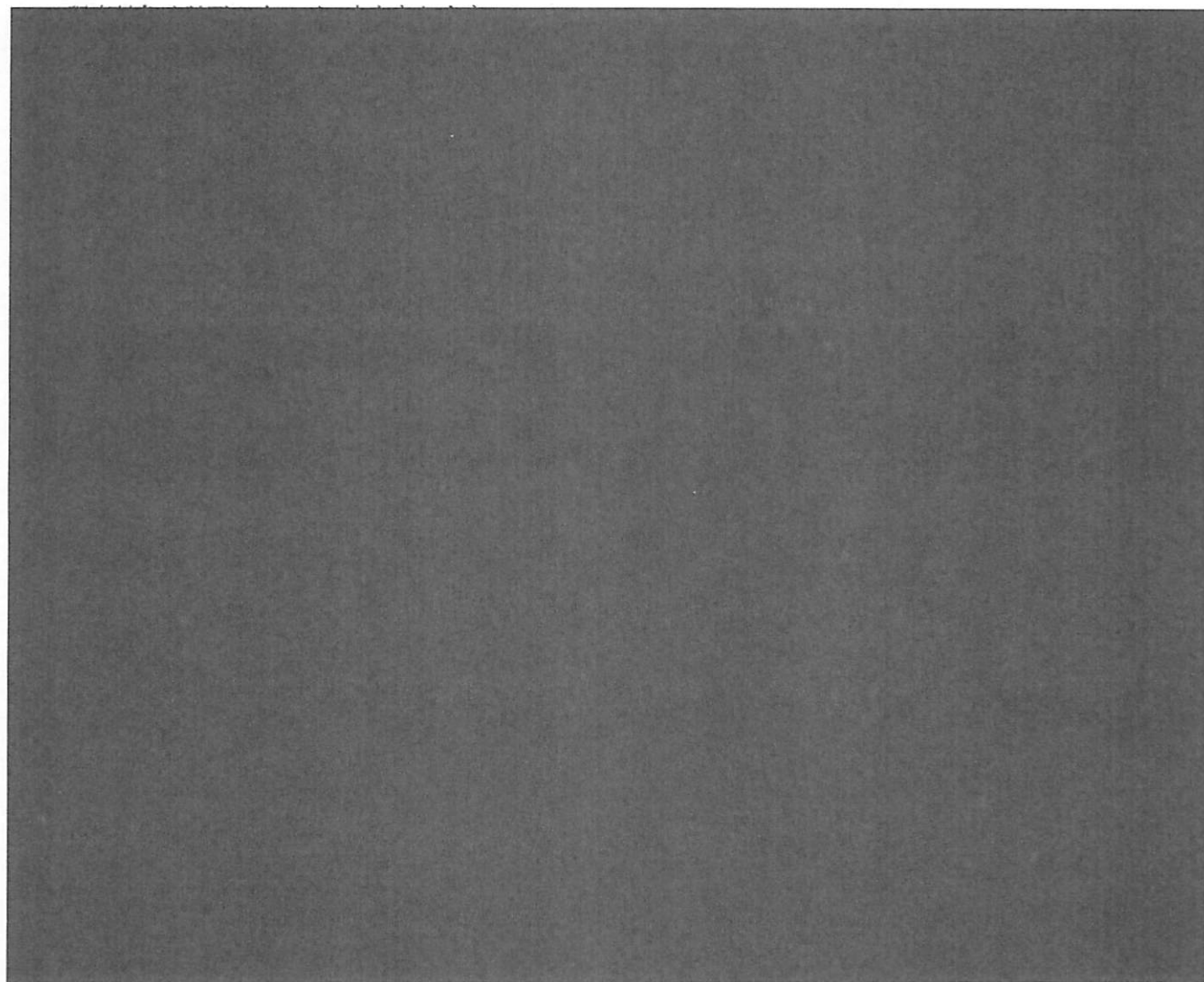
貴組織にてウェブ改ざんが確認されたため、[REDACTED]を対象とし、原因究明ならびに被害範囲の特定をするため、調査を実施致しました。

3. 調査期間

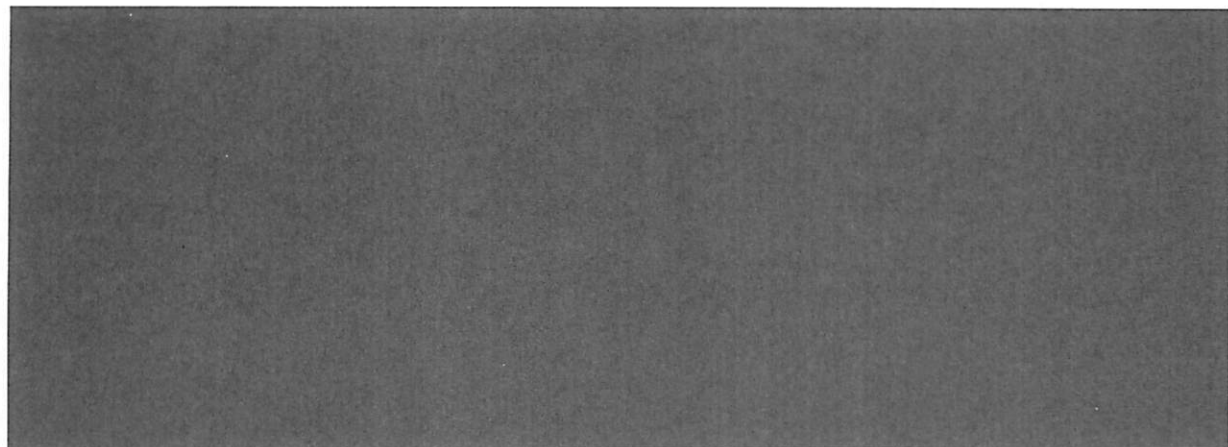
[REDACTED] ※報告書作成期間を含む



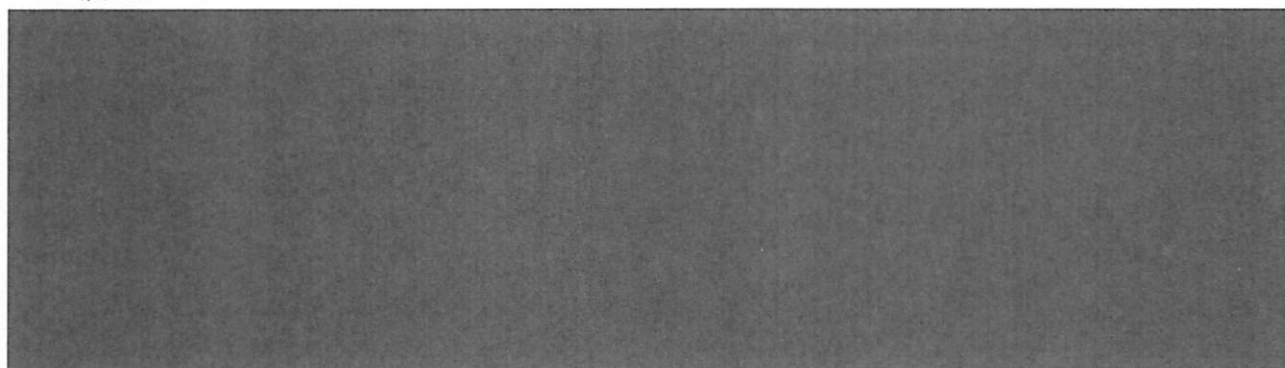
4. 調査対象



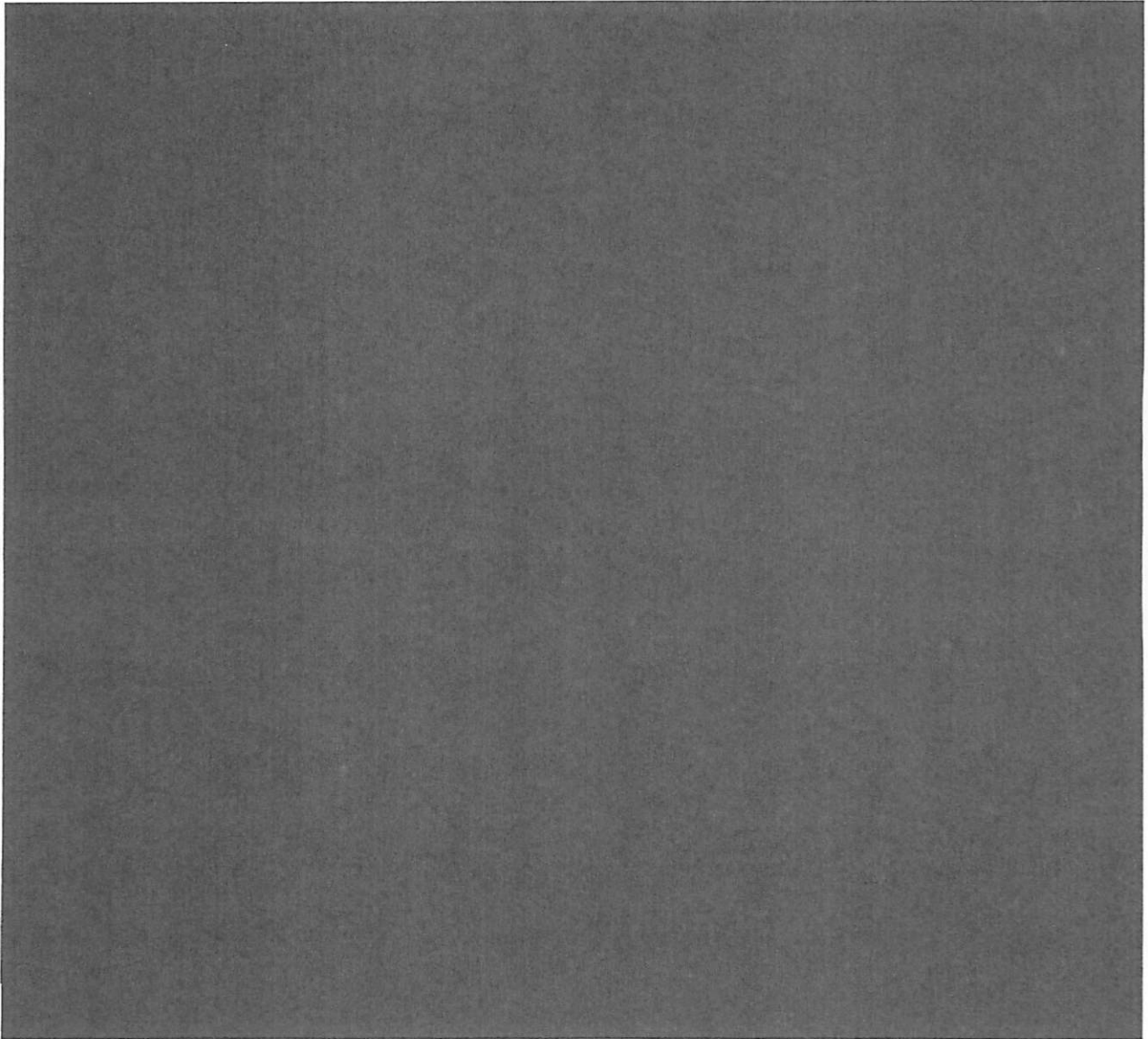
5. 調査方法



6. 調査ツール

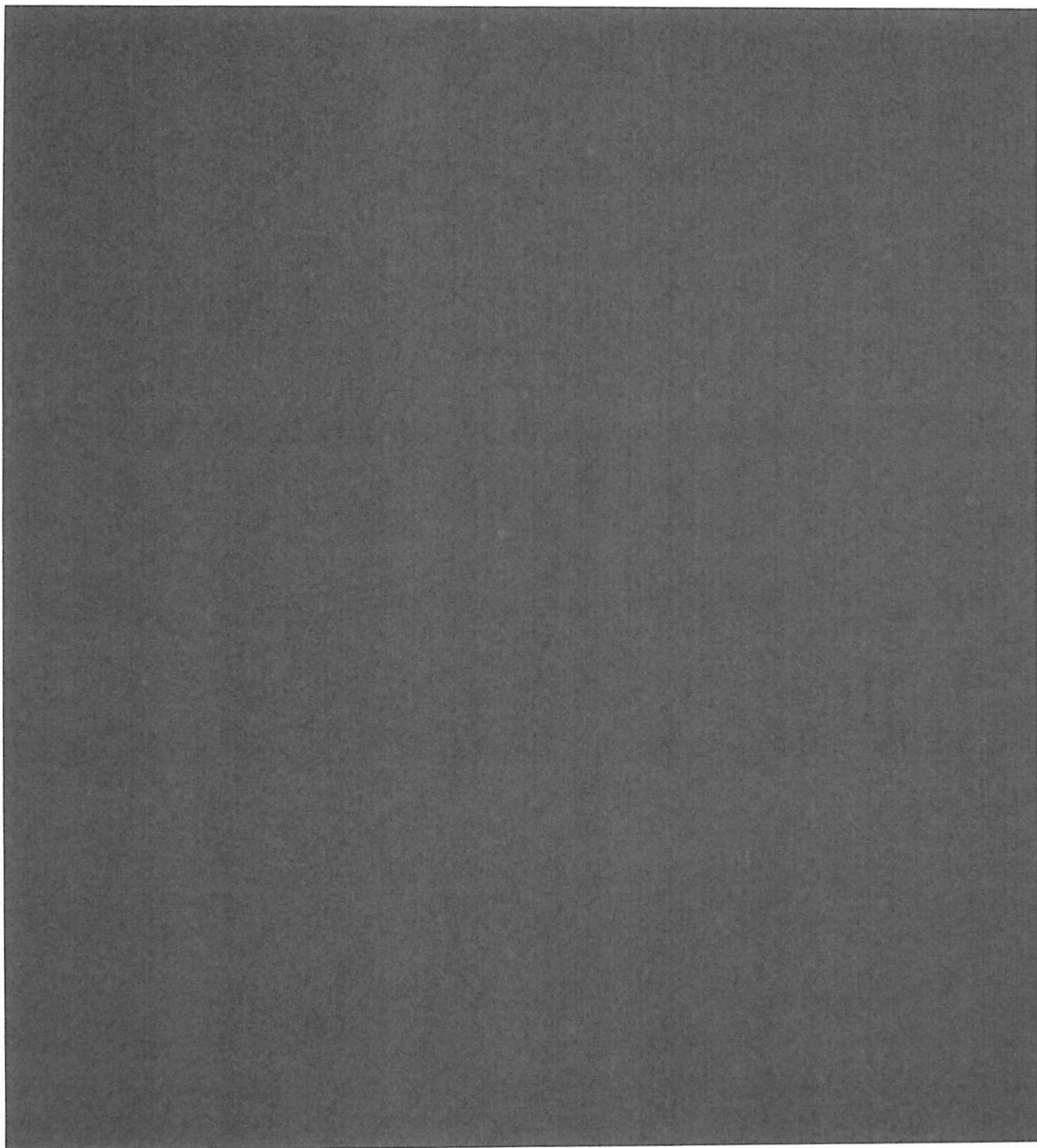


7. 調査結果概要



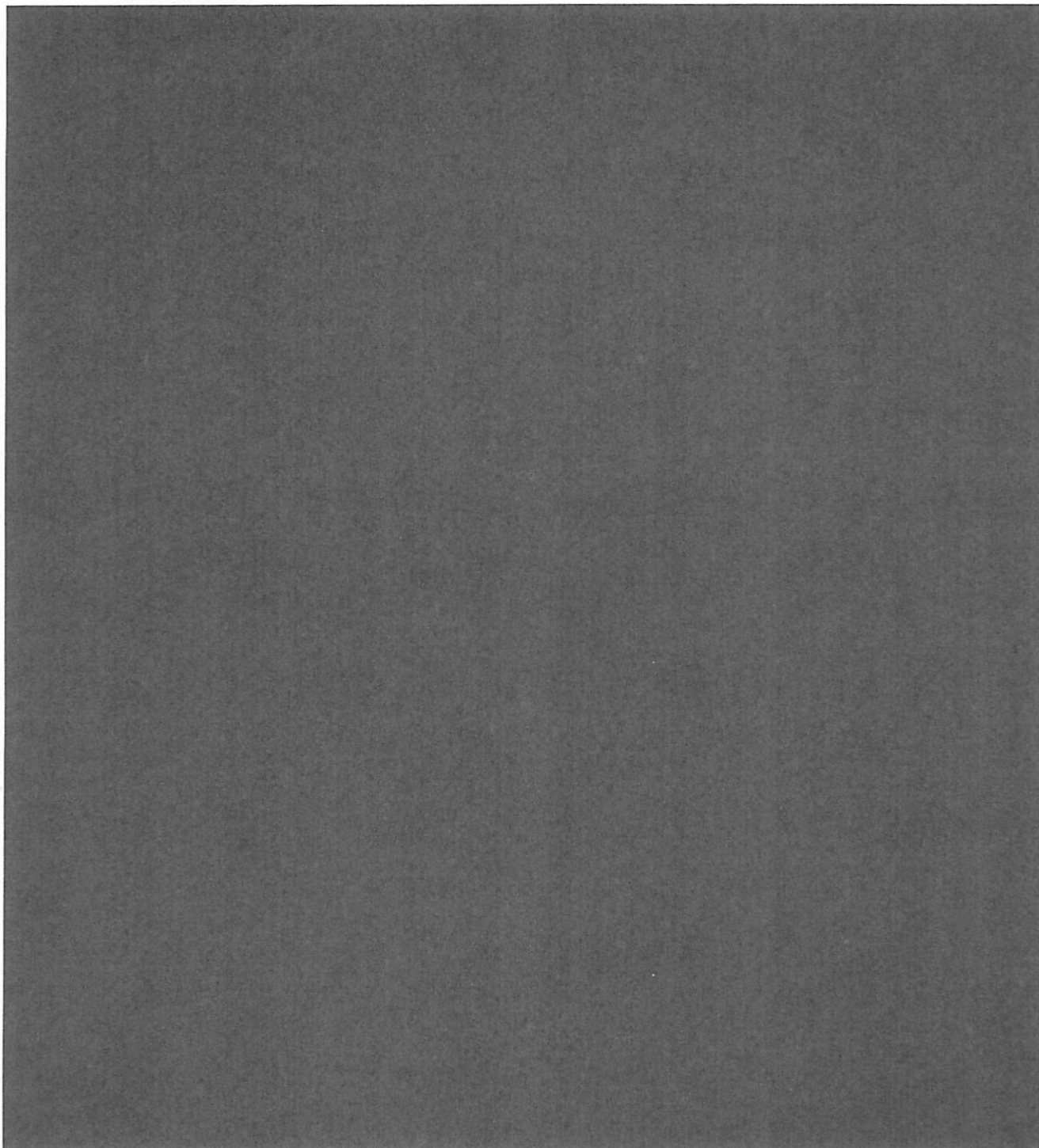
8. 調査結果詳細

8.1.

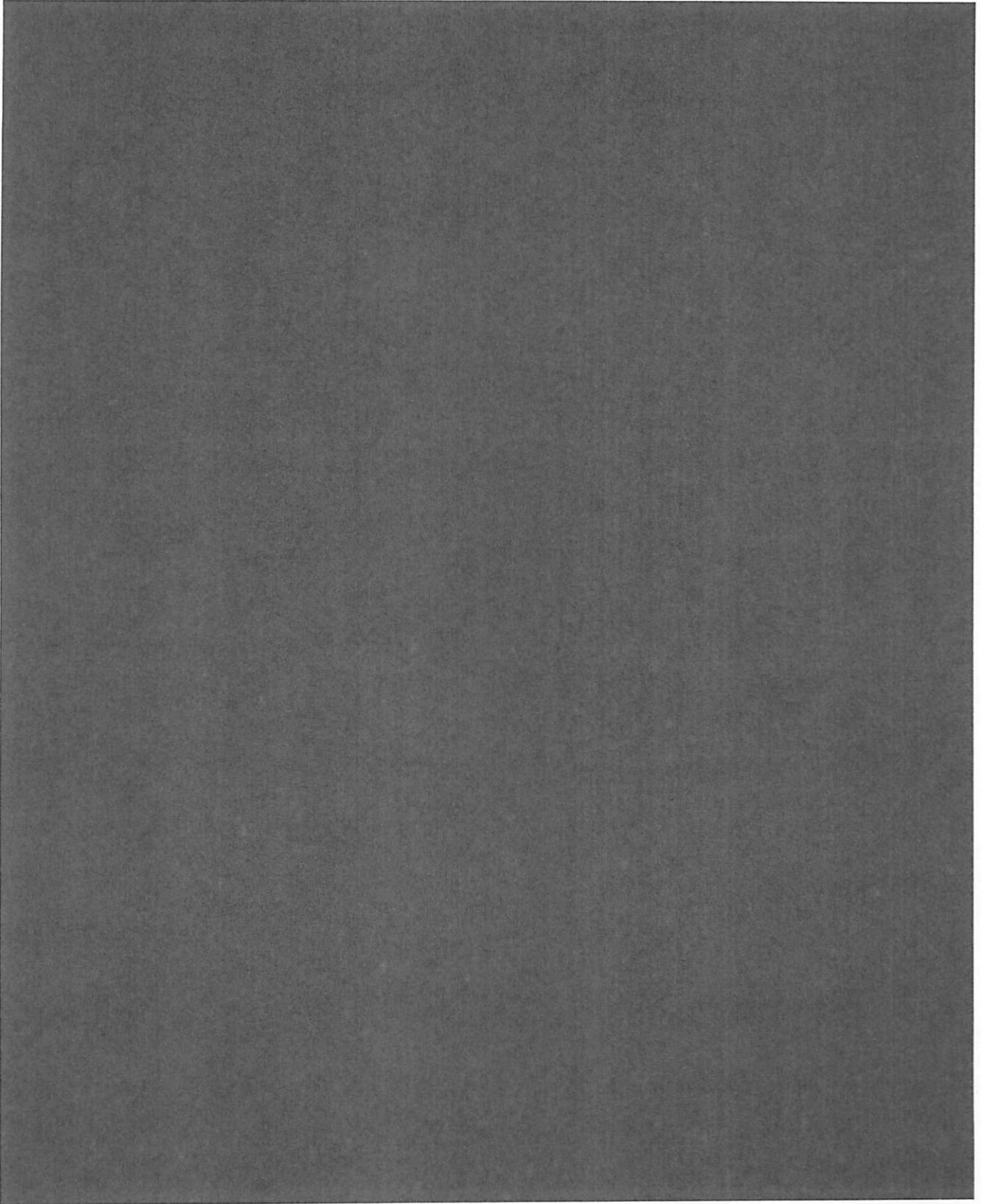


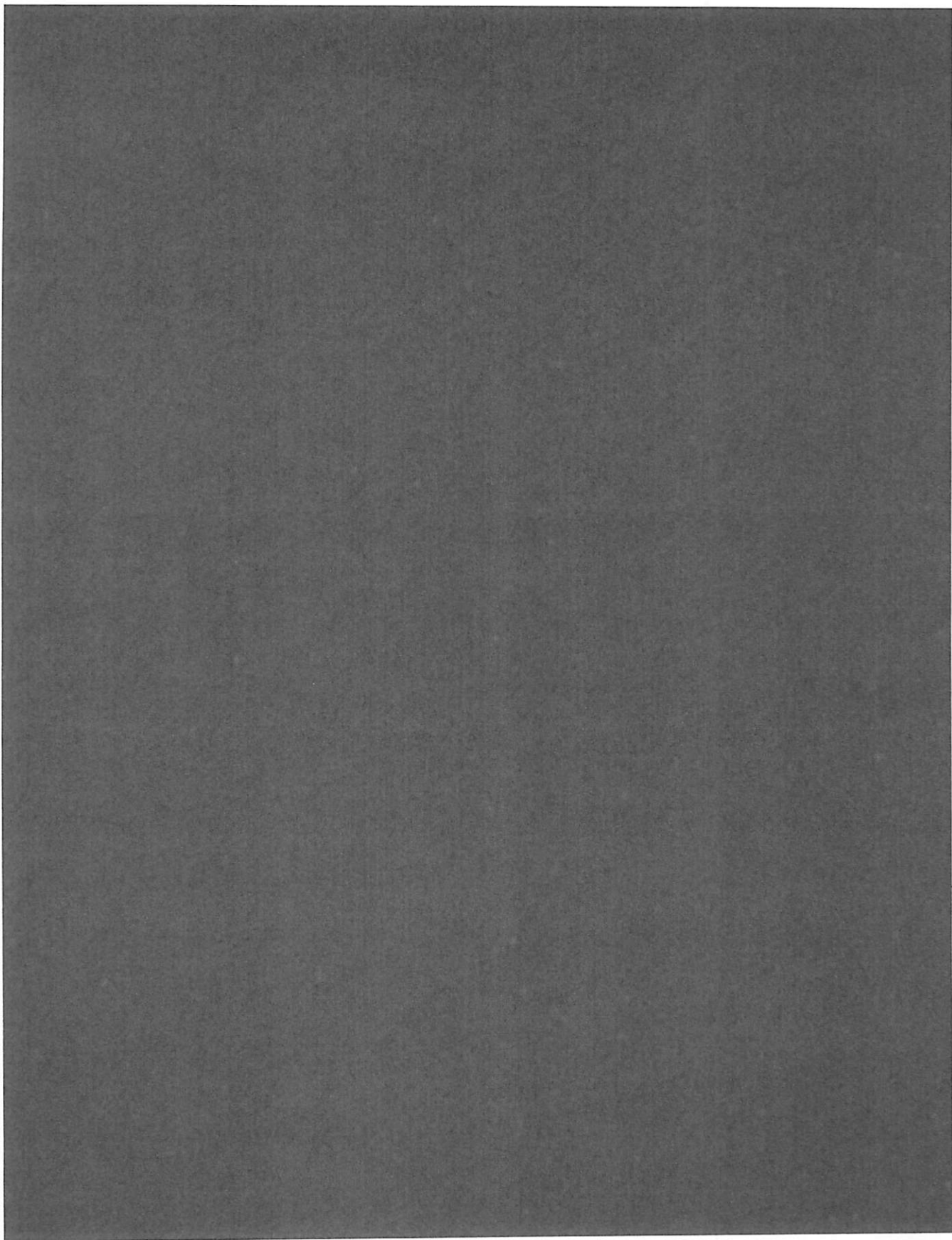
8.2. [REDACTED]

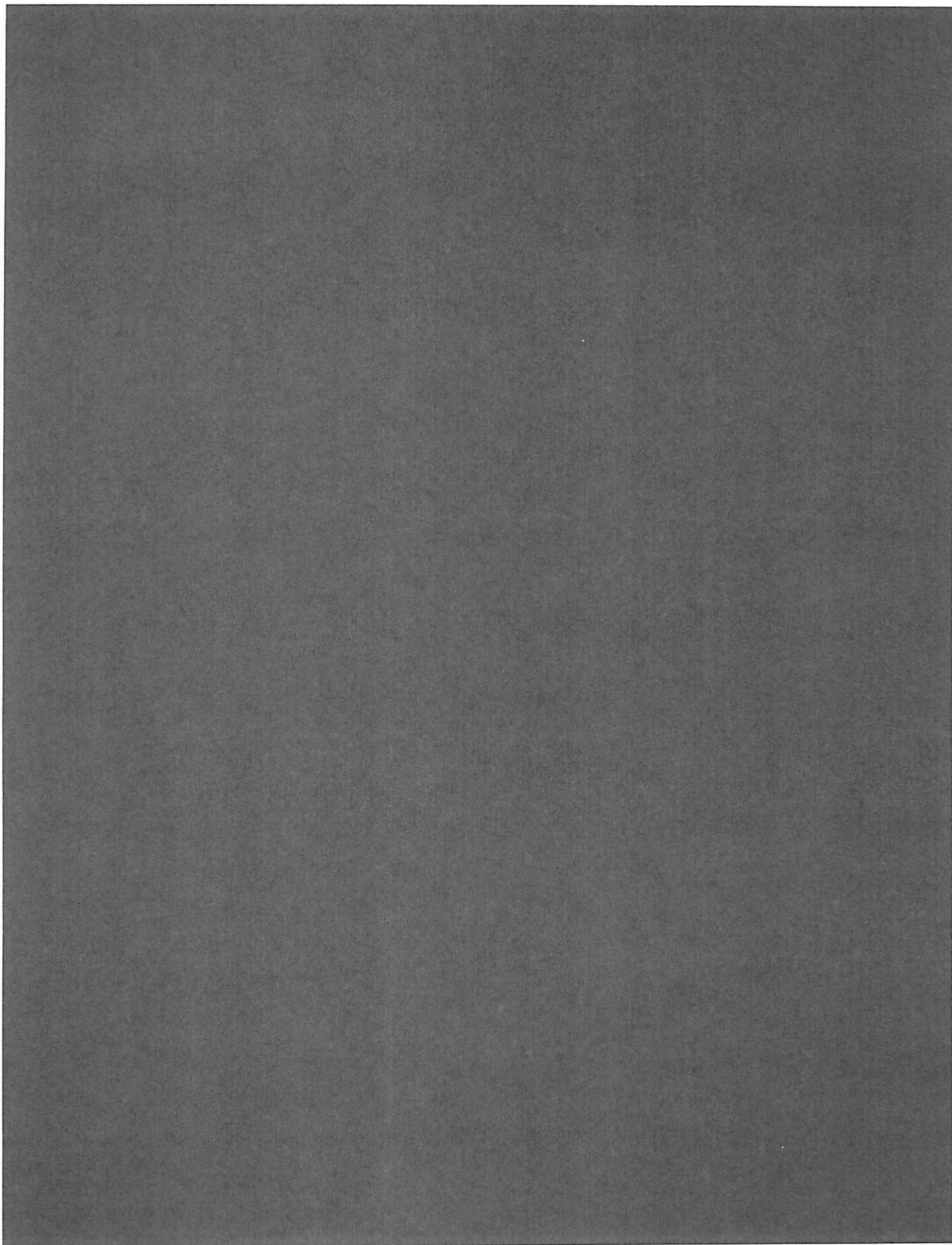
8.2.1. [REDACTED]

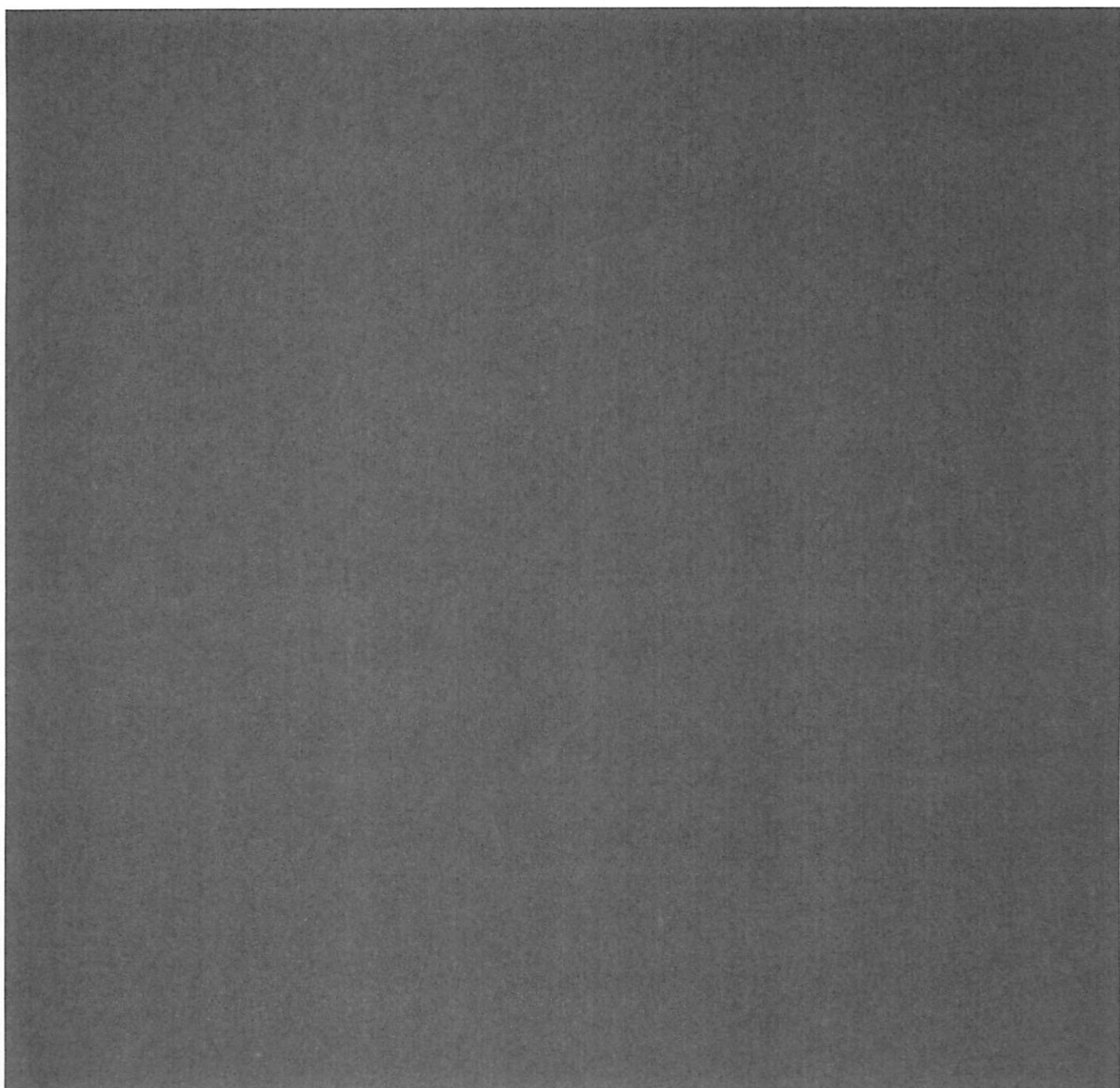


8.2.2.

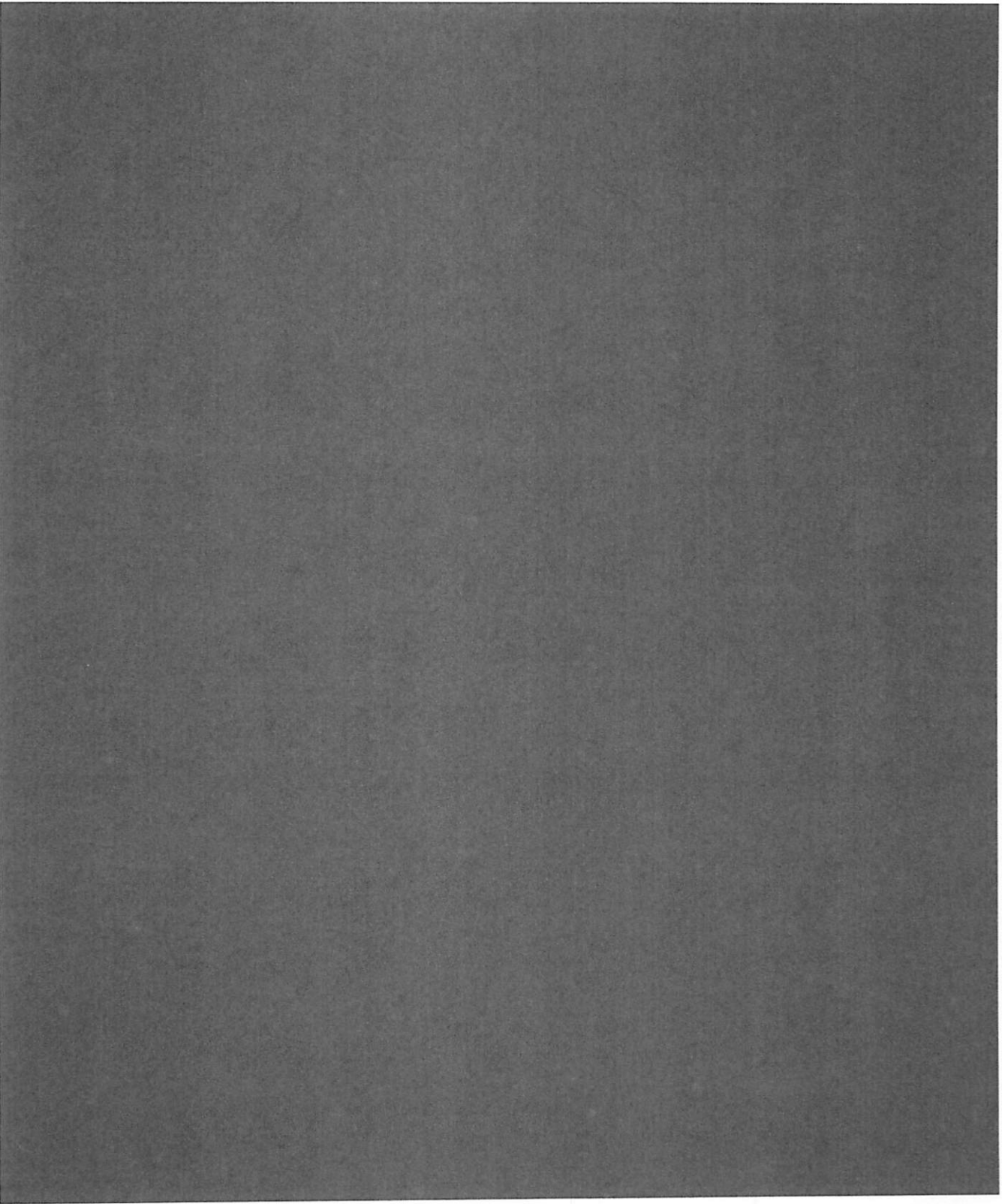




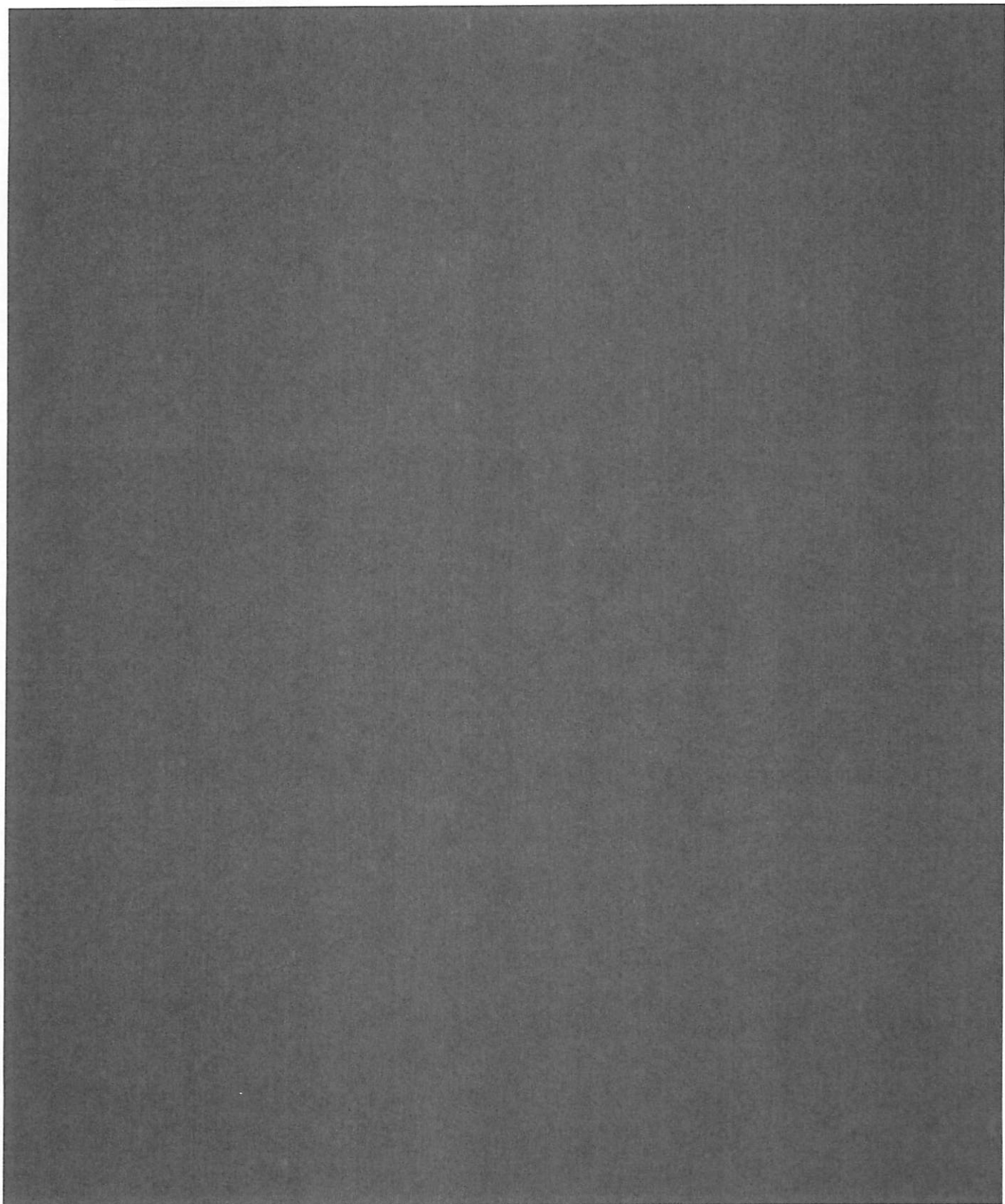




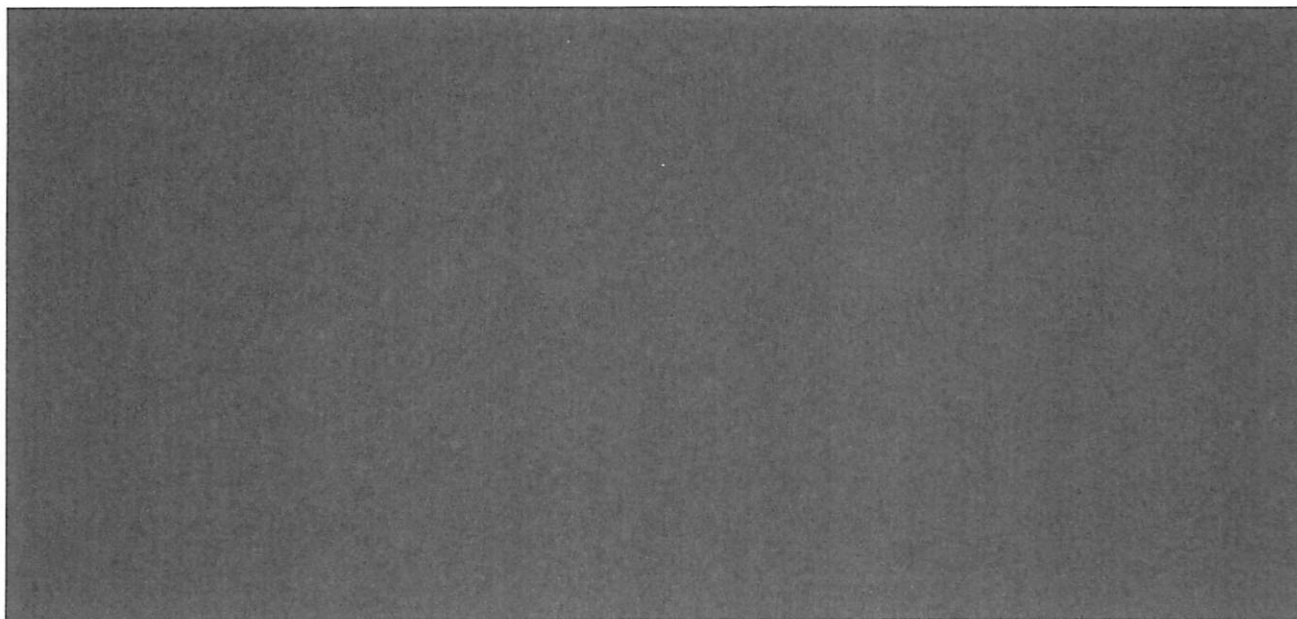
8.2.3. [REDACTED]



8.2.4.



9. 今後の対策について



以上

